



学校だより

開く つなげる とともに

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

令和2年8月21日
横浜市立豊田小学校
8・9月号

楽しかった 夏休み ～新しい生活様式を見据えて～

副校長

日頃より保護者、地域の皆様方には、豊田小学校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

ご挨拶が大変遅くなりましたが、今年度、4月より副校長として着任いたしました澤田圭美と申します。4月より2か月にわたる臨時休業、そして6月からやっと分散登校開始、6月15日より全員がそろっての学校生活が始まりました。今までとは違ったスタートではありましたが、学校が再開したことへの喜びは何にも代えがたく、保護者や地域の皆様との連携を大切にしながら、豊田小の子どもたちが安心して過ごすことのできる学校となるよう精一杯務めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、連日40度を超すような暑さが続き、熱中症の心配もありますが、2週間という短い夏休みを終えて子どもたちが登校してきました。例年、夏休みを終えて学校が始まると、元気な声が学校中に響き渡り、楽しかった夏休みの話題で教室中が賑わうところですが、今年は、汗をいっぱいかきながらもしっかりとマスクを着け、登校するとすぐに手洗いをする子どもたちの姿が見られます。新しい生活様式を身につけ生活している姿に豊田っ子の逞しさを感じます。

豊田小に着任してすぐに学校にグラウンドが2つあることに驚きました。1グラ・2グラと呼ばれ、広いグラウンドで子どもたちが元気に遊んでいます。学区に水田が多かったため、豊かな実りを期待した稲穂で囲まれた校章、校庭には二宮金次郎の石像があり、横浜市の小学校の中で像があるのは、わずか37校です。そのうちの1校であること考えても歴史のある学校であることを感じました。開校より129年を迎える歴史ある学校に着任できたことを励みとして、以下のことに気遣っていければと思っております。

まず、子どもたちの心と体の健康を守っていくこと。

また、コロナ禍の中であっても子どもたちに落ち着いた学習環境を整えること。

最後に、小学校での友だちや教職員・地域の方との関わりを大切にしていくこと。

どれも、普段であれば、当たり前のことではありますが、こんな時であるからこそ子どもたちに出来るだけいつも通りの学校生活を送ることができるよう、学校と家庭が連携しながら取り組んでいくことが大切だと思っております。

豊田っ子の健康と安全・安心を最優先し、今後もコロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを行っていきます。また、感染拡大の状況も考慮しながら柔軟に考え対応していきますので保護者の皆様には、ご協力をお願いすることがあるかとは思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。